

【記載例】別紙「環境タイヤ(リトレッドタイヤ) 車両別請求内訳」

別紙		令和 記入不要 日			
環境タイヤ(リトレッドタイヤ) 車両別請求内訳		会社名	〇〇運送株式会社		
		営業所・支店名	本社営業所		
No.	タイヤメーカー (該当を○印で囲む)	商品名 タイヤサイズ 導入年月日	新品・リトレッド済の別 (該当する方に○) タイヤ単価(円) 装着本数	【補助対象経費】 本体購入合計 (税抜)(円)	装着車両 登録番号
1	ブリヂストン 住友ゴム工業 日本ミシュランタイヤ	東洋ゴム工業 横浜ゴム M999 245 70R19.5 令和6年 5月 8日	新品・リトレッド済 20,000円 4本	80,000	品川100い××〇〇
2	ブリヂストン 住友ゴム工業 日本ミシュランタイヤ	東洋ゴム工業 横浜ゴム X111 225 80R17.5 令和7年 2月 10日	新品・リトレッド済 60,000円 2本	120,000	品川400あ〇〇▲▲
3	ブリヂストン 住友ゴム工業 日本	東洋ゴム工業 横浜ゴム 円 本	新品・リトレッド済 円 本		
4	住友 日本	円 本	新品・リトレッド済 円 本		
5	ブリヂストン 住友ゴム工業 日本ミシュランタイヤ	東洋ゴム工業 横浜ゴム 年 月 本	新品・リトレッド済 円 本		
			補助対象額計	200,000	
※補助対象額計の1/2額 (千円未満切り捨て) 上限50,000円			トラック協会 請求金額(※)	50,000	

タイヤ単価(税抜)×装着本数の金額を記入
※タイヤの入替え・組替えに係る費用(脱着費や作業費等)については対象外

導入したタイヤについて、新品・リトレッド済のどちらかに○、
タイヤ単価(税抜)・装着本数を記入
※新品 → リトレッド前(未使用)のタイヤを導入した場合 (別紙「誓約書」の提出が必要)
※リトレッド済 → 自社で一度使用したタイヤをリトレッドした場合、または、
他社で使用後、リトレッドされたタイヤを導入した場合

「本体購入金額」の総合計を記入

補助金合計額を記入
※補助対象経費(額)の1/2額(千円未満切り捨て)、
または、上限額50,000円のどちらか低い方
【請求金額(補助額)の計算例】
例1)補助対象額計が36,000円の場合
36,000円×1/2=18,000円
→上限額50,000円より低いので、請求金額(補助額)は18,000円
例2)補助対象額計が180,000円の場合
180,000円×1/2=90,000円
→上限額50,000円より高いので、請求金額(補助額)は上限額の50,000円

請求明細書に記載されているメーカー名に○
商品名、タイヤサイズをそれぞれ記入し、
導入年月日を記入